

資料 3  
アクションプラン進捗状況管理表

取組目標

プロジェクト1-(1) 体験プログラムに活用できる地域資源の発掘とプログラム化

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-① 体験プログラムに活用できる地域資源の発掘、プログラム化	どのように	観光客の動向を踏まえ、行楽シーズンを軸にプログラムの戦略的展開を開始。	ヒット商品の造成に注力 毎週提供が可能なプログラムの開発	閑散期を除き、ほぼ毎週末に複数のプログラムを提供
	どれくらい			
	観光客へ提供する体験・滞在プログラムの種類	20種類	24種類	30種類

取組実績

プロジェクト1-(1) 体験プログラムに活用できる地域資源の発掘とプログラム化

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-① 実績	54種類 (天候等で不催行になったものも含む)	41種類 (天候、コロナ禍等で不催行になったものも含む)	

プロジェクト1-(2) 各種体験・滞在プログラムの集約と販売

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② プログラムをWebページ・パンフレット等に集約	どのように	集約を図るとともにSNS等を活用し発信	Webページの魅力向上、発信力の強化を図る	Webページの魅力向上、発信力の強化を図る
	どれくらい			
	集約の進捗度	実施 (秋以降向プログラムを目途)	実施 (年間を通じて)	実施 (年間を通じて)
1-(1)-③ 観光客へのプログラム販売	どのように	Web・SNSを通じた営業・販売を強化。	観光客の動向等データの分析、各主体間で共有を図るなどし、戦略的営業を展開	団体向け営業、商談会への出展等大口客の獲得を目指す。
	どれくらい			
	①プログラム開催回数 ②プログラム参加者数 ③プログラム販売額	①70回 ②800人 ③1,200千円	①80回 ②900人 ③1,400千円	①100回 ②1,100人 ③1,800千円

プロジェクト1-(2) 各種体験・滞在プログラムの集約と販売

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② 実績	秋冬プログラムにおいてWebと紙媒体「いろどり胎内」に集約。 いろどり胎内は県内主要観光施設に設置するほか、ホテルDMや市顧客リストで送付。無料定期送付も実施している。	同左に加え、胎内市と損保ジャパンとの連携協定により、損保ジャパン新潟支店管内の顧客等への手渡しを開始(2,000部)	
1-(1)-③ 実績	①277回 ②5,167人 ③6,174千円	①194回 ②2,336人 ③9,751千円	

取組目標

プロジェクト2-(1) 胎内の食と生活文化の結び付け・プログラム化

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
2-(1)-① 生活文化と結び付いた食に関する体験・滞在プログラムの造成。	どのように	観光客の動向を踏まえ、行楽シーズンを軸に戦略的展開を開始	ヒット商品の造成に注力 毎週提供が可能なプログラムの開発	閑散期を除き、ほぼ毎週末に何らかのプログラムを提供
	どれくらい	6種類	8種類	12種類
	観光客へ提供する体験・滞在プログラムの種類			

取組実績

プロジェクト2-(1) 胎内の食と生活文化の結び付け・プログラム化

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-① 実績	13種類	10種類	

プロジェクト2-(2) 整備されたプログラムの集約と販売・PR

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② プログラムをWebページ・パンフレット等に集約	どのように	集約を図るとともにSNS等を活用し発信	Webページの魅力向上、発信力の強化を図る	Webページの魅力向上、発信力の強化を図る
	どれくらい	実施 (秋以降向プログラムを目途)	実施 (年間を通じて)	実施 (年間を通じて)
	集約の進捗度			
2-(1)-③ 観光客へのプログラム販売	どのように	Web・SNSを通じた営業・販売を強化。	観光客の動向等データの分析、各主体間で共有を図るなどし、戦略的営業を展開	団体向け営業、商談会への出展等大口客の獲得を目指す。
	どれくらい	①55回 ②650人 ③870千円	①60回 ②700人 ③1,020千円	①70回 ②800人 ③1,320千円
	①プログラム開催回数 ②プログラム参加者数 ③プログラム販売額			

プロジェクト2-(2) 整備されたプログラムの集約と販売・PR

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② 実績	秋冬プログラムにおいてWebと紙媒体「いろどり胎内」に集約。 いろどり胎内は県内主要観光施設に設置するほか、ホテルDMや市顧客リストで送付しているほか、無料定期送付も実施している。	同左に加え、胎内市と損保ジャパンとの連携協定により、損保ジャパン新潟支店管内の顧客等への手渡しを開始(2,000部)	
1-(1)-③ 実績	①121回 ②2,047人 ③4,523千円	①113回 ②295人 ③3,502千円	

取組目標

取組実績

プロジェクト3-(1) 外国人目線での各種体験・滞在プログラムの見直し・創出

プロジェクト3-(1) 外国人目線での各種体験・滞在プログラムの見直し・創出

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
3-(1)-① 外国人目線での体験プログラムの見直し、外国人向けプログラムの作成	どのように	既存プログラムの外国人向け展開のための検討、見直し、試行展開。	外国人特化プログラムの開発、展開。ガイド体制検討。	ヒット商品開発に注力、高採算性を図る。
	どれくらい	3種類	3種類	5種類
	外国人へ提供する体験・滞在プログラムの種類			

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-① 実績	3種類	コロナ禍により造成せず。コロナ後の商品について企画を検討している。	

プロジェクト3-(2) 外国人向けの各種体験・滞在プログラムの販売・PR

プロジェクト3-(2) 外国人向けの各種体験・滞在プログラムの販売・PR

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
3-(1)-② プログラムをWebページ・パンフレット等に集約。多言語化を図る。	どのように	Webにおける多言語化の手法・ツール等を検討し、一部試行開始。	Webにおける多言語化手法を確立。来日客の動向も踏まえ、紙媒体の制作を検討。	Web、紙等各媒体の魅力向上を図る。
	どれくらい	試行	実施	実施
	集約の進捗度			
3-(1)-③ 外国人へのプログラム販売・PR	どのように	既存取引先向けに試行販売。プログラム作成にフィードバック	外国人特化プログラム販売を開始。商談会等に出展するなどの営業も開始。	外国向け営業等を強化。
	どれくらい	① 3回 ② 45人 ③ 135千円	① 5回 ② 75人 ③ 225千円	① 10回 ② 150人 ③ 450千円
	①プログラム開催回数 ②プログラム参加者数 ③プログラム販売額			

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② 実績	団体送客された台湾人向けに試行する計画であったが、定期便の廃止に伴い試行できなかった。	コロナ禍により実施できず。	
1-(1)-③ 実績	①1回 ②1人 ③500円	コロナ禍により実施できず。	

取組目標

取組実績

プロジェクト4-(1) 市内の観光関連施設のハード面・ソフト面の方針策定

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
4-(1)-① 観光関連施設のハード面 の方針策定	どのように	施設の必要性も検討しつつ将来的なコストも展望した維持補修計画の策定	同左	必要に応じ時点修正
	どれくらい	優先度の高い施設から着手	策定完了・運用	運用
	方針策定の進捗度			
4-(1)-② 観光関連施設のソフト面 (主に運営主体について)の方針策定	どのように	サービスの質・効率性の観点から定期的見直しを実施	同左	同左
	どれくらい	実施	実施	実施
	方針策定の進捗度			

プロジェクト4-(1) 市内の観光関連施設のハード面・ソフト面の方針策定

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
4-(1)-① 実績	市財政の健全化を図る「事業見直し」と連動して実施。 (具体的方針は別紙)	策定した方針に従い運用	
4-(1)-② 実績	市財政の健全化を図る「事業見直し」と連動して実施。 (具体的方針は別紙)	策定した方針に従い運用	

プロジェクト4-(2) 市内の関連施設の整備推進

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
4-(2)-① 観光関連施設の整備推進	どのように	方針に即した整備を実施	同左	同左
	どれくらい	整備	整備	整備
	進捗度			

プロジェクト4-(2) 市内の関連施設の整備推進

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
4-(2)-① 実績	整備 詳細は別紙「大規模改修工事一覧」のとおり	整備 詳細は資料7のとおり	

取組目標

プロジェクト5-(1) 市内各主体間の情報共有の仕組み構築

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
5-(1)-① 観光ディレクターによる 情報集約	どのように	各主体による取組 を観光ディレク ターが情報収集	同左	必要に応じ時点修 正
	どれくらい	実施	実施	実施
	進捗度			
5-(1)-② 市、胎内リゾート、観光 協会、観光ディレクター 等キーパーソンによる戦 略的ミーティングの開催	どのように	参加者、ミーティ ングのアジェンダ 等を確定し実行力 のある仕組みを構 築・運営	同左	同左
	どれくらい	開催	開催	開催
	進捗度			

取組実績

プロジェクト5-(1) 市内各主体間の情報共有の仕組み構築

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
5-(1)-① 実績	観光ディレクターは不在で あるが、観光協会及び市が 情報を集約し、戦略的ミー ティングで共有。観光コン テンツ造成につなげている。	観光ディレクターの役割を 担う「観光振興推進サポ ーター」を観光協会内に設 置。 観光協会、胎内リゾート、 観光ボランティアガイド、 胎内市等連携の核となる主 体が役割分担しつつ情報を 集約。観光振興サポーター がとりまとめ。	
5-(1)-② 実績	観光協会、胎内リゾート、 ボランティアガイド、市が 連携を図り、観光コンテン ツを造成する機会「戦略的 ミーティング」の定期開催 を6月以降毎月開催。	観光協会、胎内リゾート、 ボランティアガイド、市が 連携を図り、観光コンテン ツを造成する機会「戦略的 ミーティング」を定期開 催。	

プロジェクト5-(2) 市内の各主体が連携したプログラム・イベント等の実施

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
5-(2)-① 各主体が連携したプロ グラム・イベント等を実施	どのように	観光ディレクター が各主体をコー ディネートし、プ ログラム等を展開	同左	同左
	どれくらい	実施	実施	実施
	進捗度			

プロジェクト5-(2) 市内の各主体が連携したプログラム・イベント等の実施

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
5-(2)-① 実績	戦略的ミーティングによ り、情報収集—連携—コン テンツ造成—発信・販売— 振り返りのサイクルが構築 された。 結果として、多様な主体が 参画したプログラム・イベ ント等が開催されるよう になった。	構築した体制により実施	

取組目標

取組実績

プロジェクト6-(1) 飲食／物販の核となる場の整備方針策定

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
6-(1)-① 方針の策定及び場の整備	どのように	既存施設活用を念頭に整備方針を策定。	方針に従い場を整備。	効果測定を行いつつ、売り場づくり、販促キャンペーン等を実施していく。
	どれくらい	実施	整備・展開	展開
	進捗度			

プロジェクト6-(1) 飲食／物販の核となる場の整備方針策定

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
6-(1)-① 実績	道の駅、ロイヤル胎内パークホテル売店、中条駅観光交流室を核となる場として位置づけたが、それら各施設の販売戦略等を検討するには至らなかった。	①道の駅：市内商店の商品を中心に、インフルエンサーである観光PR大使と連携した商品展開 ②ロイヤル胎内パークホテル：米粉関連商品と地ワイン・ビールを軸としたリゾート感ある売店 ③中条駅：地元銘菓、地酒に加え、農家さんの農産物も展開	

プロジェクト6-(2) 核となる場と他の飲食／物販施設との連携の仕組み構築

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
6-(2)-① 他の飲食／物販施設との連携の仕組み構築	どのように	プロジェクト5の仕組みを活用し、連携プロジェクトを模索・試行	連携プロジェクトを展開	同左
	どれくらい	試行	実施	実施
	進捗度			

プロジェクト6-(2) 核となる場と他の飲食／物販施設との連携の仕組み構築

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
6-(2)-② 実績	道の駅、ロイヤル胎内パークホテル売店、中条駅観光交流室を核となる場として位置づけたが、具体的な連携策の試行には至らなかった。	①米粉スイーツを切り口に、マイカーにて市内菓子店等を周遊していただくためのリーフレットを作成、展開。 ②令和3年度以降の取組を関係者と協議	

取組目標

取組実績

プロジェクト7-(1) 市内を巡ることが可能な交通システムの整備定

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
7-(1)-① 市内を巡ることが可能な 交通システムの整備	どのように	交通システムの検討・実証実験。	実証実験の結果を踏まえ、システム整備の方針を策定。必要があれば、再度実証実験を行う。	財政状況を鑑みつつ、交通システムの整備に着手
	どれくらい	検討	検討	整備 (整備が完了した折には数値目標を設定)
	進捗度			

プロジェクト7-(1) 市内を巡ることが可能な交通システムの整備定

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
7-(1)-① 実績	観光周遊バス「くるっと胎内」の試験運用を開始。実績は別紙のとおり	「くるっと胎内」を引き続き運用。実績は資料8のとおり	

プロジェクト7-(2) レンタサイクル/シェアリングサイクルの整備

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
7-(2)-① レンタサイクル/シェア リングサイクル貸出拠点 の整備	どのように	使用シーンも念頭におきつつ、拠点の選定、貸出サービスの設計を行う	財政状況を鑑みつつ、拠点整備に着手	同左
	どれくらい	検討	整備	整備 (整備が完了した折には数値目標を設定)
	進捗度			

プロジェクト7-(2) レンタサイクル/シェアリングサイクルの整備

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
7-(2)-① 実績	中条駅観光交流室にレンタサイクルを移設。貸し出しサービスを開始。现阶段では中条駅中心の運用を継続していく。	ロイヤル胎内パークホテルのレンタサイクルの入替、eMTBの導入を図った。運用・PR面についてはプロジェクト1で取り組んでいる。	



取組目標

取組実績

プロジェクト8-(1) 観光案内・誘導ツールの整備

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
8-(1)-① 観光案内・誘導ツールの 整備	どのように	既存の案内・誘導 ツールの検証、わ かりやすいツール の検討	優先度の高いツ ールから計画的に整 備	同左
	どれくらい	検討	整備	整備
	進捗度			

プロジェクト8-(1) 観光案内・誘導ツールの整備

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
8-(1)-① 実績	旅前の案内・誘導ツールとして、旬の観光情報を集積した冊子・Webサイトを整備した。 また、観光案内看板については老朽化したものの修繕を中心に実施した。	旅前の案内・誘導ツールとして、旬の観光情報を集積した冊子・Webサイトを整備した。 観光案内看板については、定期的な見回りを実施し、随時修繕している。	

プロジェクト8-(2) 観光ルートの整備

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
8-(2)-① 魅力的な観光ルートの検 討・整備	どのように	メインルートの検 討、整備方針の策 定	策定した方針に従 い、優先度の高い ものから順次整備 に着手	同左
	どれくらい	検討	整備	整備
	進捗度			

プロジェクト8-(2) 観光ルートの整備

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
8-(2)-① 実績	新発田・村上エリアと連携し広域観光ルートについて整備が検討されているほか、荒川・胎内川流域の民間事業者主導による水を切り口としたエリアブランディング構想も進められている。	行楽シーズンごとにおすすめ周遊ルートを設定し、WEBとパンフレットで紹介している。 広域観光ルートについては引き続き関係者と整備を検討中。	

取組目標

取組実績

プロジェクト9-(1) 観光に関する各種統計の整備

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(1)-① 観光入込客数等各種統計データの整備	どのように	データ整備を図るほか、Web・街頭アンケート調査等を実施。施策に反映させる専門的な市場調査の必要性も検討を行う。	同左	同左
	どれくらい	実施	実施	実施
	進捗度			

プロジェクト9-(1) 観光に関する各種統計の整備

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(1)-① 実績	入込客数に加え、主要観光施設の販売金額、施設等でのアンケート聴取、体験プログラム参加者へのアンケート調査、周遊バス利用者へのアンケート調査を実施。	同左	

プロジェクト9-(2) 観光による効果の発信

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(2)-① 観光による効果を市民向けに発信	どのように	発信方法等の検討を行い、発信を開始。	発信すると同時に市民参画も図る。	同左
	どれくらい	実施	実施	実施
	進捗度			

プロジェクト9-(2) 観光による効果の発信

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(2)-① 実績	第2次ビジョンの説明を行うとともに、市民が観光に参画する意義を啓蒙する出前講座を実施している。31年度は7回実施。このほか、市報7月号で特集。	出前講座を3回実施	

取組目標

取組実績

プロジェクト10-(1) 各地区や集落単位での観光まちづくりの取り組み推進

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
10-(1)-① 各地区や集落単位での観光まちづくりの取り組み推進	どのように	観光ディレクター等と連携し各地区の暮らしに溶け込んだ魅力を体験プログラム化。	プロジェクト9を展開しつつ、参画する地縁組織等の発掘・増加を図る。	プログラムの経済波及効果を高め、地縁組織の雇用所得機会の拡充を図る。
	どれくらい	15回	20回	25回
	進捗度			

プロジェクト10-(1) 各地区や集落単位での観光まちづくりの取り組み推進

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(1)-① 実績	36回	16回	

プロジェクト10-(2) 各種体験・滞在プログラムの担い手の育成

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
10-(2)-① 観光ボランティアによる観光ガイドプログラムの開催。	どのように	観光ディレクター等と連携し魅力的な体験プログラムを展開	同左	同左
	どれくらい	50回	60回	70回
	進捗度			
10-(2)-② 観光ボランティアの発掘・育成	どのように	募集窓口を常時開設。プロジェクト9による情報発信によりたなボランティアを発掘、育成する。	同左	同左
	どれくらい	13人	15人	17人
	進捗度			

プロジェクト10-(2) 各種体験・滞在プログラムの担い手の育成

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
10-(2)-① 実績	9回	14回	
10-(2)-② 実績	13人	13人	

取組目標

取組実績

横断1-(1) 観光ディレクターの配置

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断1-(1)-① 観光ディレクターを観光協会に配置。10の実行プロジェクトを推進。	どのように	専門知識を有する人材を市内外から募集・登用。	ディレクターによる取組を展開	同左
	どれくらい	募集・配置	展開 (具体的取り組み事項及び各目標については各プロジェクトに記載)	展開 (具体的取り組み事項及び各目標については各プロジェクトに記載)
	進捗度			

横断1-(1) 観光ディレクターの配置

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断1-(1)-① 実績	専門知識を有するディレクターの前段として、伴走型のサポーターの導入を検討。令和2年度当初に配置予定。	観光ディレクターの役割を担う「観光振興推進サポーター」を観光協会内に設置。連携組織を構築し、ビジョンの取組を展開。	

横断1-(2) 観光まちづくりをマネジメントする体制づくり

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断1-(2)-① 観光まちづくりをマネジメントする体制の強化	どのように	—	各主体間の情報共有を図りつつ、市全域の観光振興施策全体のマネジメントを図ることのできる体制の構築を検討する。	構築した体制により、各プロジェクトを推進。効果検証を行いつつ体制強化を図る。
	どれくらい	—	検討	構築・強化
	進捗度			

横断1-(2) 観光まちづくりをマネジメントする体制づくり

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断1-(2)-① 実績	観光協会、胎内リゾート、ボランティアガイド、市が連携を図り、観光コンテンツを造成する機会「戦略的ミーティング」を開催。全市的に「情報収集—連携—コンテンツ造成—発信・販売—振り返り」を行うサイクルが一定程度構築された。	構築した体制で運用。統計データ、アンケート等からシーズンテーマを設定し、テーマに添った商品造成・PR施策の展開を新たに開始した。	

取組目標

取組実績

横断2-(1) 再生に向けた各施設の経営改善計画の策定

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断2-(1)-① 再生に向けた各施設の経営改善計画の策定	どのように	各施設のコンセプト、戦略を再構築し、それらを具現化するための具体的施策を策定	スピード感を持った中で施策を展開。施策の随時修正。	同左
	どれくらい			
	進捗度	策定・展開	展開・見直し	展開・見直し

横断2-(1) 再生に向けた各施設の経営改善計画の策定

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断2-(1)-① 実績	a. 中長期の業績目標を策定。 B. 年度ごとに重点取組を設定。月ごとの業績目標を設定 C. a. bをベースとし、取締役らによる月次例会、幹部職員らによる週次例会により月ごとに進捗を確認し施策に反映している。	同左	

横断2-(2) 市内の観光関連施設や各地区・集落との連携強化

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断2-(2)-① 胎内リゾートが参画する体験・滞在プログラムを創出する。	どのように	観光ディレクターと協力しつつ各主体と連携し、プログラムを創出	同左	同左
	どれくらい			
	胎内リゾートが参画する体験・滞在プログラム開催数	35回	40回	50回

横断2-(2) 市内の観光関連施設や各地区・集落との連携強化

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断2-(2)-① 実績	71回	103回	